



# SUPER AERO EV/FV

## 細糸仕様 / 標準仕様 取扱説明書

このたびはシマノ・スーパーエアロシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

スーパーエアロシリーズは、SBL(シマノバランスロック)に加えて全てのボールベアリングにシマノ独自の表面処理により防錆効果を飛躍的に高めた「A-RB(Anti-Rust Bearing)」を採用、これにより今までにない高耐久性、スムーズな回転、操作感、強力で敏感なリーディングパワーを実現しました。

また、糸よれを防止するパワーローラーIII、大口径・ノーテーパーズプール、35mmのロングストロークなど先進のメカニズムを搭載し、人間工学から生まれたバイオテックシステムやフラッシュサーフェスデザインなど、いままでのメカニズムを集約洗練化して受け継ぎ、高級投げ専用リールとしての高品質と高基本機能を極限まで充実させています。

スーパーエアロシリーズの機能をフルに引き出し、末永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存して下さるようお願い申し上げます。

# SHIMANO

安全上のご注意 **ご使用前に必ずお読みください。**

### 注意



キャストイング(投げる)の時は、ベールを起すことを忘れないでください。仕掛けが切れたり、思わぬ方向にとんで、周囲の人にけがをさせるおそれがあります。  
キャストイング(投げる)の時は、ストッパーをONにして投げてください。OFFにして投げると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。  
ストッパーをOFFにして釣っていると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。  
糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。



回転しているハンドル、ローター等には、触れないでください。けがをするおそれがあります。  
レバーブレーキ付きリールでは、レバーを操作する時、指を伸ばすと回転しているローターに当たりけがをするおそれがあります。

## 株式会社シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 北海道営業所 〒001-0034 札幌市北区北34条西10-6-21 TEL.(011)716-3301	株式会社シマノ 名古屋営業所 〒454-0012 名古屋市中川区尾頭橋2-6-21 TEL.(052)331-8666
株式会社シマノ 仙台営業所 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2-17-10 TEL.(022)232-4775	株式会社シマノ 大阪営業所 〒590-8577 大阪府堺市老松町3-77 TEL.(072)223-3920
株式会社シマノ 埼玉営業所 〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1 TEL.(048)772-6662	株式会社シマノ 中国営業所 〒700-0941 岡山市青江6-6-18 TEL.(086)264-6100
株式会社シマノ 東京営業所 〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17 TEL.(03)3744-5656	株式会社シマノ 四国営業所 〒768-0014 香川県観音寺市流岡町1496-1 TEL.(0875)23-2220
株式会社シマノ 千葉営業所 〒284-0045 千葉県四街道市美しが丘1-30-11 TEL.(043)433-1780	株式会社シマノ 九州営業所 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜4-6 TEL.(0942)83-1515
株式会社シマノ 静岡営業所 〒410-0807 静岡県沼津市錦町674 TEL.(055)962-3983	

株式会社シマノ 釣具事業部 本社：〒590-8577 大阪府堺市老松町3丁77番地  
商品の性能、スペック、カタログ、イベントや、商品の修理、パーツなどアフターサービスに関するお問い合わせ  
フリーダイヤル ☎0120-861130(ハローイサオ)受付時間:AM9:00~12:00・PM1:00~5:00(土・日・祝祭日除く)  
シマノホームページ アドレスは <http://www.shimano.com> です。  
シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。

Printed in Malaysia (040602) 029

是非とも御参考にしてください。ご感想を伺います。

SHIMANO WORLD CHALLENGE CASTING TOURNAMENT

SHIMANO WORLD CHALLENGE CASTING TOURNAMENT

WEB CASTING

シマノホームページに、「遠投」に特化したコンテンツWEB CASTINGを設けています。遠投の基本・トップキャストのキャスト分析・遠投競技のすべて等、基礎知識からトップテクニックまでを順次解説していきます。

<http://fishing.shimano.co.jp/webcasting/top/tittle.html>

## 夢屋・WEB CASTING

取扱説明書・分解図・パーツ図・底面図もしくは側面図・製品（コード番号の上5ケタを表示しています。）

商品コード/製品コードの位置

例/製品名: スプライン1000S 部品番号: 2  
商品コード: 01840 製品コード: SC96B012

修理に出される際には、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に(例/スプライン1000Sが動かない)お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所・本社(フリーダイヤル)または約具センターへお問い合わせください。

修理品は部品代のほか手数料をいただきます。修理費等は保証できません。

生じる他のタフケルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

ご自分で修理をされる場合は、お取り扱い等には分解図をご覧ください。製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号を指定の上、ご注文ください。内部の部品に損傷を及ぼす恐れがあります。修理に出されることをお断り願います。

お手入れの方法

各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に濡らした柔らかい布でキレイにふき取って十分乾燥させてください。スプライン、ベアリングなど種別異なる部品は絶対に対処しないでください。ドラフ部分には、絶対にお手入れをしないでください。オイルがはいると釣力が低下することがあります。

スプライン・ローラー・ベアリング部にはオイルを絶対につけないでください。

スプライン・ローラーの動作に影響をおよぼし、スプラインが効かなくなる場合があります。高温、高温の状態が長時間放置され、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存をされる場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存されるようにしてください。

ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。

お取り扱いの注意

スプラインは精密部品で構成されていますので、下記の注意事項を守ってお取り扱いください。

根掛かりした際には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、スプラインが釣り糸に残らないように引き寄せてください。移動時、特に磯釣り時の放り投げや、バックアップは丁寧に扱ってください。移動時、特に磯釣り時の放り投げや、バックアップは丁寧に扱ってください。

内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

砂浜、磯の上で竿を立てるとき、石突きを強く打ち込むと、スプラインの脚部が折れることがありますので、必ずゆとりと竿を立ててください。

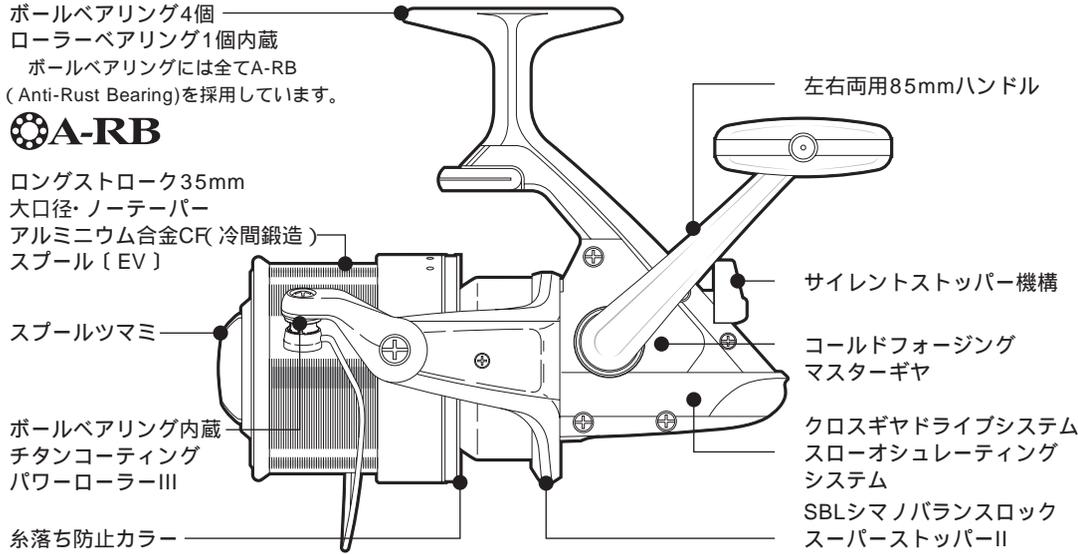
製品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内

お取り扱い上の注意

各部の名称と仕様

機種名	商品コード・製品コード
スーパーエアロEV	細糸仕様 01863・SA257000 標準仕様 01864・SA257100
スーパーエアロFV	細糸仕様 01861・SA256000 標準仕様 01862・SA256100

自重(本体装着スプールの状態)	ギヤ比	ボールベアリング	本体装着スプール
スーパーエアロEV 585g	3.8:1	4	細糸仕様 1.5号 標準仕様 3号
スーパーエアロFV 595g	許容耐力 196.0N 20.0kg	ローラーベアリング 1	替スプール 細糸仕様 3号 標準仕様 5号



スプール仕様

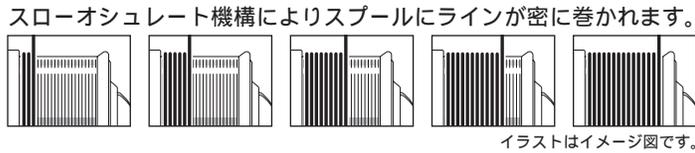
	1.5号タイプ	3号タイプ	5号タイプ
テーパー	ストレート	ストレート	ストレート
スプールエッジライン放出角	31°	31°	45°
前ツバ径	68mm	68mm	68mm
ストローク	35mm	35mm	35mm
糸巻量(号-m)ナイロン糸	1.2-250	2-300	4-250
	1.5-200	3-200	5-200
	2-150	4-150	6-170
糸巻量(号-m)新素材糸	0.8-250	1.5-250	3-225
	1-200	2-200	4-175
	1.2-160	3-130	5-140

\*ナイロンライン5号までと、PEラインの3号までは+テーパーカ糸の糸巻量です。  
\*《使用力糸》ナイロンラインの場合...最大部14号、長さ15mまで  
PEラインの場合...最大部7.5号、長さ15mまで  
\*PEラインにナイロンカ糸を、ナイロンラインにPEカ糸を使う場合、もしくは特別太力糸や長い力糸を使う場合は糸巻量を調整してください。  
\*ナイロンライン6号以上と、PEラインの4号以上は力糸なしの糸巻量です。  
標準付属品 取扱説明書・分解図・布袋・スプールプロテクター(2枚)・替スプール・調整ワッシャー

数々の機能・装備

スローオシュレート(密巻機構)

密に巻かれたラインは、スプール前後のターン数が極めて少ないため、乱れず美しく放出されます。放出音の静けさがエネルギーロスの小さい証です。また、密巻することによって糸の巻き上げ厚が薄くなり、表面~ボトムにいたるまでのスプールエッジの抵抗が極めて少なくなります。



大口徑・ノーテーパーアルミニウム合金CF(冷間鍛造)スプール〔EV〕

コールドフォーミング(冷間鍛造)したアルミニウム合金をマシンカットで徹底的に無駄な贅肉を排除することにより、軽量で強度のあるスプールに仕上げました。

コールドフォーミングマスターギヤ

コールドフォーミング(冷間鍛造)で鍛造された高精度なマスターギヤ。マシンカット以上に優れた耐久性と剛性を発揮し、SHIPによる理想的な歯形状を素材的にもバックアップします。

A-RB (Anti-Rust Bearing)

ボールベアリング全てに、シマノ独自の驚異的な耐蝕性を持つA-RB (Anti-Rust Bearing)を採用。海水の影響を受けても錆を寄せつけません。



スーパーストッパーII

これまでのスーパーストッパーをさらにグレードアップしたローラーベアリング内蔵のストッパーで、瞬時のアワセや糸フケとそれともなうガイドがらみを防止します。



85mmハンドル

クロスギヤドライブシステム

サイレントストッパー機構

35mmロングストローク

ボールベアリング内蔵

チタンコーティング

パワーローラーIII

ボールベアリング内蔵4個

ローラーベアリング内蔵1個

系落ち防止カラー

パワーローラーIII

竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻き取る時に生じます。そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻き取る時、糸のヨレを50%解消する新開発「パワーローラーIII」を採用。ライントラブルの減少を図りました。 1 (当社比、基準による) 2



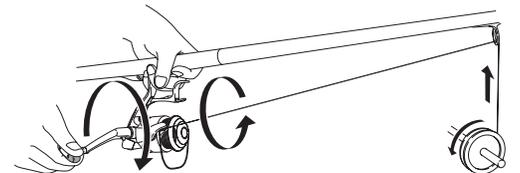
1 糸ヨレについて  
次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承下さい。  
もともと糸がヨれている時。  
ドラッグが作動した時。  
仕掛けが回転して、ヨリをかけている時。  
新しい糸を巻くおり、巻き方が不適切だった時。  
非常に軽い仕掛けの巻きとりでローラーが回転しない時。  
仕掛けを投げた直後の糸フケを巻き取る時。  
その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

2 当社比、平均50%解消  
磯釣、投げ釣、ルアーフィッシングなど異なる釣種の色々な使用条件下(仕掛け、ルアー、巻きとり具合)で1日釣をしたということを想定したテスト(当社品質規格)を行い、従来商品と比較したデータです。平均で50%解消していますが、使用条件によりその効果は多少異なります。

パワーローラーIIIご使用上の注意

「パワーローラーIII」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、下図の要領で糸を巻いて下さい。

1. 図のようにリールを竿に取り付けます。
2. 第1ガイドから糸を通してスプールに結びます。
3. 糸が巻かれているポビンに割り箸のような軸になるものを通します。
4. それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてポビンを回転させながら糸を巻いて下さい。



操作方法

糸巻き形状の調整方法

工場出荷時には、最適な糸巻き形状となる様に調整されていますが、付属の調整ワッシャーを使用することで、下図のように糸巻き形状を好みに応じて調整することができます。

現在よりも後ろよりに糸を巻きたい時  
付属のワッシャーを追加してください。



現在よりも前よりに糸を巻きたい時  
スプール軸上にあるワッシャーを減らしてください。

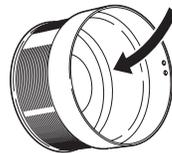


キャスト時の注意

キャストを行う際は、ベールアームを本体の当たり近くで返してください。ローターが回転して、ベールアームが不用意にもどるトラブルを防ぐことができます。

スプール使用上のご注意

万一、製品を砂の上に落とした場合は必ずスプールの内側の砂をふき取ってください。スプールをはずして、スプール軸を確認。砂がついている場合は、砂を取り除くか、回転軸の一部を分解してスプール軸を取り出し、ブラシなどで掃除してください。

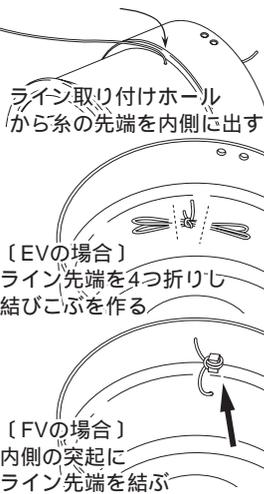


スプールの内側についた砂は故障の原因になりますので必ずふき取ってください。

ラインの巻きはじめ

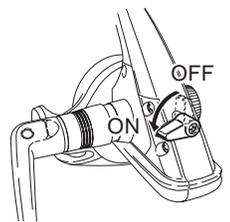
このスプールは巻きはじめのずれが生じにくく、きれいにラインを巻くことができます。

1. スプール糸巻き側のライン取り付けホールから、糸の先端を内側に出します。
2. EV...ライン先端を4つ折りにし、結びごぶを作ります。他のための糸を添えて結びごぶを作ってもOKです。余った糸はカットしておきます。FV...スプールの内側の突起にラインの先端を結びつけてください。
3. ラインを軽く引っ張ってみてラインが抜けないのを確認します。



ストッパーツマミの操作

リール後ろから見てツマミが左に倒れている時(ON)、逆転止めがかかり、ハンドルは正転方向にしか回りません。通常の巻取り時に使用します。同様に、ツマミがまっすぐな時(OFF)、逆転止めが解除され、正転、逆転どちらの方向にも回ります。ハンドル逆転による糸の送り出しができます。



糸止め

細い道糸が引っかかるトラブル防止のため、糸止めの構造が通常のリールと異なっています。ラインの先端をラインホール(EV)またはラインホルダー(FV)に通し、適宜巻きつけて止めて下さい。

